

看取りの介護を哲学し、
介護の本質や魅力を探求してみよう。

看取りの介護を 哲学する

参加
無料

山口県の介護人材確保を考えるフォーラム

2018.2/10[土]

13:30-16:30(受付12:15~)

山口県立大学 北キャンパス
2号館 B401教室

基調講演

医療から、看取りの介護を探究する

公立大学法人 山口県立大学 理事長 江里 健輔

シンポジウム

看取りの介護を哲学する

シンポジスト

一般社団法人山口県介護福祉士会 副会長 橘 美佐子氏
特別養護老人ホーム恵寿苑 ユニットリーダー 谷 貴信氏
同 ユニットリーダー 福田 大介氏
福祉哲学研究者 廣田 智子(山口県立大学 社会福祉学部 講師)

コーディネーター 横山 正博(山口県立大学 社会福祉学部長)

対 象

高校生、専門学校生、大学生、介護職の方、
これから介護の仕事をしてみたい方、一般市民の方など
介護の仕事に関心のある人ならどなたでも
お気軽にご参加ください。

定 員

200名程度

申し込み方法

裏面の「参加申込書」に記載の上、下記申し込み先にFAX、
メールあるいは郵送にてお申し込みください。

締め切り:2018年2月2日(金)まで

※当日参加も歓迎いたします。

お問合せ・申し込み先

山口県立大学

社会福祉学部 高齢者福祉研究室

〒753-8502 山口市桜畠3-2-1

TEL&FAX:083-928-4772

e-mail:yokoyama@yamaguchi-pu.ac.jp

会場の詳細は裏面をご覧ください▶

主 催 | 公立大学法人 山口県立大学 本フォーラムは、山口県からの委託を受けて実施するものです。

後 援 | 山口県老人福祉施設協議会、社会福祉法人山口県社会福祉協議会、一般社団法人山口県介護福祉士会、山口県介護福祉士養成施設協会、
山口県の高齢者福祉・介護を考える会(代表 社会福祉法人豊徳会理事長 椎木 誠二)